



市役所からのお知らせ

文中「SC」はサービスセンターの略

市庁舎の利用者増加および屋外環境整備工事に伴い、市役所駐車場が混雑しております。

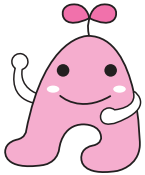
市役所または中央市民サービスセンターへは、できるだけ公共交通機関をご利用いただくか、乗り合わせてお越しくくださるようお願いいたします。

9月18日(月)の「敬老の日」は、家庭ごみと資源化物を平常どおり収集します。収集日にあたるっている地区のかたはお忘れなく。環境都市推進課

☎(0080)57009

総合環境センターでは、通常の日曜日のごみの自己搬入を受け入れていますが、9月23日(土)「秋分の日」は、祝日のため受け入れませんのでご了承ください。

☎(0080)4816



市の事業について、詳しくは各課へお問い合わせいただくか、下記ページをご覧ください。

▶公式ホームページ <http://www.city.akita.akita.jp/>

▶公式ツイッター <https://twitter.com/akitacity>

▶秋田市役所Facebookページ <https://www.facebook.com/city.akita>

バスの増便と経路変更

10月からの

路線バスのダイヤ改正に合わせて、次の便を増便・経路変更します。また、このほか時刻改正もあります。詳しくは、9月20日(水)以降に秋田中央交通へお問い合わせください。



■増便(平日)

▼桜台線：往復1便

▼泉八橋環状線：泉回り2便

…八橋回り2便

▼柳原經由御野場団地線：往復1便

▼大住みなみ野団地線：往復1便

■経路変更

▼大住みなみ野団地線の一部区間

(有楽町―南高校前)

◆ 今後も、利用状況などに応じて路線の新設・廃止や増便・減便などの見直しを図り、路線バスを維持・確保するため、効率的なバスの運行に努めてまいります。バス利用者は年々減少していることから、みなさんの積極的な利用にご協力をお願いします。

●問い合わせ

交通政策課 ☎(888)5766

秋田中央交通 ☎(823)4413

「秋の全国交通安全運動」

横断歩道は歩行者が優先です。横断しようとしている人がいる場合、ドライバーは一時停止しましょう。また、お互いに手で合図し、交通事故を防ぎましょう。

食中毒にご注意!



■キノコの食中毒に注意

野山の散策が楽しい季節ですが、毒性の強いキノコや有毒植物には要注意です。誤って食べると死んでしまうものもあります。種類がわからないキノコや植物

は「採らない」「食べない」「売らない」「人にあげない」が原則です!

◆ 確実に食用キノコとわかるもの以外は、絶対に採って食べない。食べるときは、再確認してから調理すること

◆ キノコは生育時期・環境などにより、色や形が異なるので、図鑑の写真や絵を見て素人判断しない。迷ったら食べないこと

◆ 「茎が縦に裂けるものは食べられる」「虫が食べたものは食べられる」といった情報は根拠がありません。不確かな情報・迷信は信じないこと

■フグの食中毒に注意

フグには猛毒があり、正しく調

●問い合わせ

衛生検査課 ☎(883)1181

稲わら・もみ殻焼きはやめましょう

稲わらやもみ殻などを屋外で焼却すると、ばい煙が発生し、生活環境に影響を及ぼすため、それらは県条例で原則禁止しています。特に稲わらの焼却は10月1日から11月10日まで全面禁止です。

ばい煙は、目やのどの痛み、喘息などを引き起こすため、毎年多くのかたが困っています。稲わら・もみ殻は堆肥にするなど、有効に活用してください。

市では、巡回パトロールのほか、市内全域で焼却禁止の指導や監視を行いますので、ご協力をお願いします。

●問い合わせ

環境保全課 ☎(888)5711

農業農村振興課 ☎(888)5735



きずなでホットしていあきた寄附金 平成28年度は秋田市に 約2億円のふるさと納税

秋田市のふるさと納税「きずなでホットしていあきた寄附金」に、平成28年度は2億590万5,514円の寄付をいただきました。寄付の使いみちは申し込みの際、6項目(下記参照)から選ぶことができます。28年度の実績は次のとおりです。申込方法など、詳しくは企画調整課ホームページをご覧ください。

<http://www.city.akita.akita.jp/city/pl/mn/furusatonouzei/>

寄付の使いみちと活用額(件数)…おもな活用事業

- ①産業の活性化のために
4,067万9千円(811件)
「アンダー35正社員化促進事業」など
- ②住みよい環境づくりのために
1,952万8,514円(472件)
「多世帯同居・近居推進事業」など
- ③健康と安全安心のために
2,772万1,500円(459件)
「がん検診等事業」など
- ④生き生きと暮らすために
3,635万8,500円(748件)
「高齢者コインバス事業」など
- ⑤人と文化をはぐくむために
888万7,500円(217件)
「『美術館の街』活性化事業」など
- ⑥市長が選ぶ取組のために
7,273万500円(1,340件)
「第2子保育料無償化事業」
「移住促進事業」など

問い合わせ 企画調整課 ☎(888)5462

駅東サービスセンターにある住民票の写しなどを交付する自動交付機が、機器更新のため9月30日(土)午後1時～5時は利用できません。ご了承ください。

市民課 ☎(888)5626

農作業中の事故に注意

9月10日から10月20日は「秋の農作業安全確認運動」期間です。次のことに気をつけて、農作業事故を防ぎましょう。

- ▼コンバインなどの点検・整備は、作業手順を守って実施しましょう
- ▼コンバインなどの運転は、周囲に人がいないことを確認し、特に後進の時は注意しましょう
- ▼家族内で事故防止や安全確認の声をかけをして、安全意識の向上を図りましょう

●問い合わせ 農業農村振興課

☎(888)5735

市税の役割などをPRする標語を募集!

市税の役割や意義をPRする標語を募集します。応募は秋田市在住のかたに限り、1人2点まで。入選者には賞状と記念品を贈呈し、作品は、封筒やステッカーなど納税PRに使用します。

応募方法▶はがきまたはEメールに標語と住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、9月20日(水)から10月13日(金)までにご応募ください。〒010-8560

秋田市役所納税課納税推進担当
Eメール ro-fnc@city.akita.akita.jp

☎(888)5483

9月24日～30日 結核予防週間

昨年、全国で1万7千625人が新たに結核患者になりました。日本人が結核にかかる割合(人口10万人あたり)は、欧米諸国の数倍です。60年程前までは、結核が死亡原因の1位でしたが、今では医師の指示に従い服薬すれば治る病気になりました。

感染者の高齢化、働き盛り世代の受診の遅れが日本の結核の問題点です。結核は早期発見・早期治療が重要。年に1度は健康診断を受け、風邪かなと思うような症状が長引く場合は、早めに医療機関

を受診してください。

赤ちゃんも抵抗力が弱く、結核に感染すると重症化しやすいといわれています。予防にはBCG接種が有効です。生後12か月までに予防接種を受けましょう。

家庭でできる予防法

- ・睡眠時間を十分にとる
- ・適度に運動する
- ・好き嫌いなくバランスのとれた食事をする

こんな時は病院へ行きましょう

結核は、結核菌によっておもに肺に炎症を起こす病気です。人から人うつる慢性感染症です。

「咳が2週間以上続く」「痰が出る」「微熱が続く」ときは早めに受診しましょう。咳が出るときはマスクの着用を心掛けましょう。

●問い合わせ

健康管理課 ☎(883)1180

秋田駅東口駅前広場が 夜間通行止め



秋田駅東口駅前広場は、道路舗装改良工事のため、10月中旬から11月末まで、夜間(午後10時～午前5時)は通行止めとなりますのでご了承ください。

●問い合わせ 市民交流プラザ管

理室 ☎(887)5310